

みやま

議会だより

平成16年
11月5日発行

No. 35

発行 / 宮津市議会
編集 / 議会情報化等特別委員会

一般質問	議案審査Q & A	意見書	請願	九月定例会のつぎ
9	4	3	2	

みずほ保育園



9月定例会の11ページ

つつじが丘団地関連 補正予算などを議決

九月定例会が一日から二十九日までの二十九日間にわたり開催されました。内容は、人事（監査委員、財産区管理委員など）案件四件、条例（国民健康保険）改正一件、決算（水道事業）一件、補正予算五件などでした。また専決処分（用語説明参照）として、市長、助役、収入役と教育長の報酬改正（減額）が提案されました。それぞれ、質疑、各委員会での審査の結果、いずれも原案通り可決しました。

一般質問は、八日、九日の二日間には意見書三件を可決しました。また、請願二件を採択、最終日には意見書三件を可決しました。九月定例会では、毎年前年度の決算が提案されます。二十四日に提案され、最終日の二十九日に質疑をし、九月定例会閉会后、付託された各常任委員会で現在細部にわたって審査しています。平成十五年度決算の詳細は次号（平成十七年二月五日発行）でお知らせする予定です。

議会選出

監査委員の選出

（平成十六年九月一日付）

大森 秀朗

永年勤続議員表彰

平成十六年五月二十五日に東京で開催された第十八回全国市議会議長会定期総会において、次のとおり表彰されました。

【議員在職二十五年以上】

齊藤 末夫

自治功労者表彰

平成十六年六月一日に開催された宮津市制施行五〇周年記念式典において、長年にわたり市の発展に功績があったとして表彰されました。

木内 利明

請願

九月定例会では、二件の請願の審査を行いました。概要等は次のとおりです。

郵政事業の民営化に反対を求める

決議の意見書提出に関する請願書

趣旨 郵政事業は、全国に展開された郵便局ネットワークを通じ、国民に広く公平なサービスを提供している。競争原理に基づいた郵政事業の民営化が行われ、収益向上の採算性を重視されれば不採算地域においては、郵便局の廃止や各種料金値上げも想定され、ユニバーサルサービスの継続的な維持が困難になるなど地域住民の生活に大きく影響するため郵政事業の民営化に反対する。

請願者 宮津市字滝馬四四

宮津郵便局簡易保険加入者の会 会長 下野 基氏 ほか三団体



「PLANT4・ケースデンキ出店計画反対」は採択

大規模小売店「PLANT4野田川店・ケースデンキ野田川パワフル館」出店計画に反対を求める請願書

趣旨 野田川町へ出店計画がある標記二店舗については宮津市民をはじめ地元商業者への影響は計り知れない。出店が実現すると、中心市街地の商業集積が衰退することにより、消費者の利便性が損なわれると共にまちなみの賑わいが喪失するなど多くの問題が危惧されるため、出店計画の反対を求める意見書を京都府へ上げてほしい。

請願者 宮津市字鶴賀二〇五四一

宮津商工会議所 会頭 竹中史朗氏



PLANT4野田川店建設予定地

意見書

温暖化対策税を創設し森林整備・保全を

森林吸収源対策の推進による森林・林業・山村の活性化を求める意見書

近年、森林には地球温暖化の主要な要因である二酸化炭素の吸収源として重要な役割が期待されている。国におかれては、吸収源対策としての森林整備を強力に進めるため温暖化対策税の創設を図り、その税収の活用目的に森林整備・保全を位置付けるよう強く要望する意見書を国・政府に提出。



森林風景

PLANT4・ケースデンキ出店計画に反対

大規模小売店「PLANT4野田川店」及び「ケースデンキ野田川パワフル館」出店計画の反対を求める意見書

宮津商工会議所（会頭 竹中史朗氏）から提出された請願を採択したことに基づき、京都府へ同趣旨の意見書を提出。

九月定例会では、三件の意見書を全員賛成で可決し、提出しました。



出店工事が進むケースデンキ野田川パワフル館

「国庫補助負担金等に関する改革案」の早期実現を

地方分権推進のための「国庫補助負担金等に関する改革案」の実現を求める意見書

地方六団体が去る八月二十四日に、地方分権の理念に基づく行財政改革を進めるため「国庫補助負担金等に関する改革案」を提出した。国においては、三位一体改革の全体像を早期に明示するとともに、地方六団体が取りまとめた今回の改革案と地方公共団体の思いを真摯に受け止め、その早期実現を強く求める意見書を国・政府に提出。

三位一体改革とは？

「三位一体改革」とは、地域の自己責任と自己決定に基づいた効率的な行政サービスの提供といった地方分権の推進に当たって、地方自治体の財政基盤や自立性の強化を実現するため、「国から地方への税源移譲」「国庫補助負担金の削減」「地方交付税の見直し」を一体的に行うものです。

地方六団体とは？

全国知事会 全国都道府県議会議員連会
全国市長会 全国市議会議員連会
全国町村会 全国町村議会議員連会

専決処分とは？

地方公共団体の議会が議決または決定すべき事項を、特定の場合に限り、地方公共団体の長が議会に代わって処理すること。

総務文教委員会

単行議案

字の区域・名称の変更

株式会社にしきが実施している難波野地区内の宅地開発行為に係る開発追加区域の一部を、「宮津市字難波野小字高畦」に統一する。

Q 当該地内には高畔以外の地名も多数あるが、なぜ「高畔」としたのか？

A 当該地内において面積的に高畔が占める割合が多く、地元にも了承されているため。

補正予算

一般会計

一般財源のうち交付税

4517万2千円減

Q 交付税減額の主なものは休校及び廃校によるとのことだが、どの学校か？

A 休校は日ヶ谷小学校・日置中学校世屋上分校、廃校は日置小学校畑分校・世屋小学校の計四校。



京都府消防操法大会風景

全国消防操法大会
出場に関連して

1158万4千円

宮津市消防団（府中分団第二部）が、平成十六年十一月八日、横浜市で開催される第十九回全国消防操法大会に京都府の代表として出場することに伴う経費。

Q 出場者及び参加の規模は？

A 本年八月一日開催の京都府消防操法大会のポンプ車の部で優勝した宮津市消防団府中分

補正予算の主な内容

補正総額

15億2,478万2千円

一般会計

◆こころ豊かに行動する市民社会の創出
府教委の教育実践推進指定校による教育実践に
宮津中学校:京都夢・未来校 日置中学校:環境教育推進校
68万2千円

◆あたたかく安心に満ちた市民生活の創出
日置ふれあい公園の整備に 1,000万円

特別養護老人ホーム第二天橋園（仮称）の
整備補助・用地取得に
4億8,373万4千円

在日外国人高齢者等無年金者の支援に
45万円

精神障害者グループホームあじさいの運営費補助に
119万円

全国消防操法大会出場に（府中分団第2部）
1,158万4千円

◆たくましく躍進する元気産業の創出
農道の舗装に 464万円

殺菌流動海水水製造施設の整備補助に
3,103万2千円

大江山バンガロー村施設改修に 260万円

都市漁村交流事業補助に 62万5千円

大規模小売店出店に伴う影響度調査に対する補助に
75万円

農業用水路機能回復に 253万7千円

◆暮らしと活力を支える都市空間の創出
鳥取豊岡宮津自動車道宮津野田川道路新設工事に
伴う市道用地先行取得のための債務負担行為
5,000万円

つつじが丘団地内の公共施設の整備費等に対する補助に
2,165万1千円

特別会計

土地建物造成事業特別会計
つつじが丘団地内の保留地買い取りに
7億2,939万1千円

下水道事業特別会計
特別養護老人ホーム第二天橋園（仮称）
水洗化のための下水道管布設工事に
1,900万円

団第二部が出場。選手八名、総勢五十五名を派遣。応援は三十九名で、横断幕の掲揚、天橋立の絵柄付きのそりの法被など全国的にアピールできる内容のものを検討中。

教育実践推進校指定に関連し

68万2千円

京都府教育委員会から、宮津中学校が京都夢・未来校、日置中学校が環境教育推進校として、それぞれ指定を受け、実践推進校として指定教科の指導等についての研究を推進。

Q 指定校になったことにより、教員の加配等のメリットはあるのか？

A 強化教員としての人的加配はされる。

Q 宮津中学校が指定された「京都夢・未来校」は数学の少人数指導・習熟度別指導等の研究がなされることだが、少人数指導は何名程度になるのか？

A 現在の二年生三クラス百十三人を五クラスに分ける。

特別会計

土地建物造成事業特別会計

つつじが丘団地内

保留地買い取りに

7億2939万1千円

獅子崎土地区画整理組合から保留地を買い取り、宅地分譲により定住を図る。

経過意見

広大な分譲地を完売するには、住環境の整備はもとより、民間業者以上の努力により、最初から最後まで市が責任を持って完売を目指すという姿勢が必要だ。購入者の心をつかむとともに、ここに新しい大きなまちをつくるのだという強い意識を持って対応されたい。

A 条件整備等、全庁一丸となつて取り組み、十年以内に売るというのではなく、来年度中に半分以上を売るといふ積極的気概を持つて対応する。

平成十六年度国民健康保険税の本算定に伴う税率改正。

医療分

所得割額…五・三%↓六・〇%

資産割額…三一%↓三三%

世帯別平等割額…

二万円↓二万二千元

介護分

所得割額…〇・九一%↓一・〇五%

資産割額…六%↓七%

世帯別平等割額…

三千五百円↓四千四百円

低所得者に係わる国民健康保険税額の軽減額の改正

医療分の世帯別平等割額

七割軽減額…

一万四千元↓一万四千七百元

五割軽減額…一万円↓一万五百円

二割軽減額…四千元↓四千二百円

介護分の世帯別平等割額

七割軽減額…

二千四百五十円↓三千八十円

五割軽減額…

千七百五十円↓二千二百円

二割軽減額…

七百元↓八百八十円

Q 平成十五年度に国保の単年度収支が大幅な赤字になった要因は？

A 経済不況による被保険者の所得状況に配慮した税率の抑制、被

保険者の所得総額の減少、平成十五年分から譲渡所得の特別控除が認められたことなどによって保険税収入が減少したことが大きな要因。

Q 財源確保のために税率引き上げと基金の繰り入れが必要とのことだが、今後の基金の見直しは？

A 税率引き上げの抑制と特別調整交付金の大幅な減少によって生じた財源不足を補うため基金を繰り入れたことにより、現在高は約三億七千万円になっている。今年度も更に一億一千万円を繰り入れる予定のため、現在の状態が続くと二年後には底をつく見通し。仮に、必要な財源をすべて保険税で賄おうとすると、医療分で約二〇%、介護分で約三六%の引き上げが必要。

Q 保険税の急激な引き上げは困難とのことだが、将来に向けて健全な国保財政の運営は図れるのか？

A 負担すべき保険給付に必要な財源のうち、国保税で確保する制度本来の調製をすることができれば安定化は図れるが、被保険者の負担等を配慮すると急激な引き上げはできない。所得の減少度合いが緩くなりつつある傾向も見受けられるので、来年度以降の医療

厚生水道委員会

条例改正

国民健康保険税 条例の一部改正

費・所得等の動向を見ながら対応を考えていきたい。

補正予算

一般会計

特別養護老人ホーム整備費補助 5000万円

特別養護老人ホーム入所待機者の増大に対応するため、社会福祉法人北星会が建設する特別養護老人ホーム（仮称）第二天橋園の建設を支援。
Q 二十床増床することのだが、入所待機者数の現況から見て、それだけで対応できるのか？

A 七月末現在の入所申込者数は約百三十人だが、各施設の入所判定委員会が優先度合いを判定した結果、二十人から三十人程度が早期入所を必要とする状態と聞いている。介護保険財政を助案すると、増床すればした分だけ保険料の引き上げで対応せざるを得ない状況にあるため、今後の計画立案に当たっても、施設中心から在宅重視への転換を踏まえて、的確に現状を把握し、総合的な観点から検討していきたい。

特別養護老人ホーム等 用地取得

4億3373万4千円

特別養護老人ホーム（仮称）第二天橋園の建設用地及び多目的広場等用地として、土地建物造成事業特別会計から一般会計へ買取。



建設工事が進む特別養護老人ホーム（仮称）第二天橋園

ポーツ、少年サッカー等を含めた各種生涯スポーツでの活用を念頭に入れた芝生の広場を考えていきたい。ただし、現時点では管理方法を含め詳細は未定。今後検討していく。

Q 買取金額は周辺の地価と比較してどうか？

A 買取単価は平米当たり二万四千四百六十円、当該地域の路線価が一萬三千八百円なのでそれほど高いとは言えないが、法面、調整池等を差し引いた有効面積から換算すると約三萬三千元となる。

経過意見

多目的広場等用地の有効な活用に留意されたい。

在日外国人高齢者等 無年金者支援 45万円

宮津市に居住し、日本国籍を持たないため国民年金に加入できなかった在日外国人高齢者等に対し月額一萬円の給付金を支給し支援。

Q 所得制限をなくせないのか？

A 制度の趣旨からも、対象者数の

の多少にかかわらず、一定の所得制限は必要。

Q 所得制限の該当者数は？

A 所得金額の確認には本人の同意等が必要なため、現時点では正確な人数の把握はできていない。

経過意見

舞鶴市・福知山市など近隣の自治体でも所得制限を設けていないことなどを鑑みると所得制限は設けるべきではないという意見と、高所得世帯の該当者にまで支給することはこの制度の趣旨ではないので所得制限は妥当という意見があった。

特別会計

介護保険事業特別会計

介護認定調査を委託している特別養護老人ホームケアマネージャーが一人退職したこと等に伴う補正ほか

総額 448万7千円

Q 介護認定審査における市の調査分の比率を上げたいとのことだが、基準はどうなっているのか？また、現状の比率は？

A 京都府からは、委託の場合の認定調査結果が適正かどうかを市で確認するためにも、全件数の三割から四割は市が調査すべきとの指導がある。現状では、平成十五

Q 多目的広場等用地はどういう活用を考えているか？

A グラウンドゴルフの公認コースに必要な面積の確保はできないが、グラウンドゴルフ、ニユース

年度は全件数千八百五十三件のうち市の調査分は四百四十六件で二四・一％、平成十六年度では、六月までのデータで、全件数四百五十一件のうち市の調査分は百三十三件で二八・八％。

Q 調査地域ごとに委託事業所の偏りはないのか？

A 京都府からは委託事業所の調査地域を適宜入れ替えるべきなどの指導はあるが、現実には、地域性や事業所から調査地域までの距離などもある程度勘案せざるを得ないので実施には困難な面がある。

水道事業会計

決算

水道水の需要は、全体として需要量が減少し、総有収水量は前年度に比べ一・四％減となり、水道使用料収入は前年度に比べ三千七百三十四万円減収。

経営成績は、水道事業の健全化計画もほぼ順調に進んでおり、損益勘定で二千二百五十六万円の純利益を計上。

水道施設の拡張改良等に関する資本的収支は、配水管等の布設替工事のほか、懸案であった滝上ダムの改

修工事が、決算額約三億六千万円のうち、前年度からの繰り越しも含めた七二％に当たる約二億五千九百万円の事業費を投入し実施。

Q 前年度に比べて漏水の推移はどうか？

A 地域ごとに計画的に実施している漏水調査で十一カ所の漏水箇所を発見でき、一日当たりに換算すると約二百三立方メートルに上る量の

経済建設委員会

殺菌流動海水氷製造施設の整備補助

3103万2千円

より鮮度が高く、安全な水産物を提供するために必要な殺菌流動性海水氷製造施設を整備する宮津市漁協及び栗田漁協生産組合に対し助成。

Q これまでのやり方では問題があったのか？

A 海水で製氷することにより、これまでの真水に比べ、解けた場合に自然の状態により近くなり鮮度が保てることと、シャーベット状の水となるため、魚そのものに傷をつけることなく、また、流動海水氷を使っているということと市場での付加価値も上がる。

漏水を防ぐことができた。老朽管の布設替工事と合わせたこうした不断の取り組みによって、有収率は、九三・四二％と前年度に比べ〇・〇三％向上した。

経過意見

有収率が向上したことについて評価したい。今後も、経営の健全化に向けて、収納率の向上等に一層努められたい。

Q 安全性はどうか？

A 海水を殺菌処理するので問題はない。

大江山バンガロー村改修

260万円

木材腐食箇所の改修。宮津高校の協力により、建築料の課外授業として取り組んでもらう。

Q 宮津高校の協力を得ることになった経過は？

A 以前から、宮津高校から協力の申し出をいただいていたため、今回お願いすることになった。

大規模小売店出店に伴う影響度調査の実施補助

75万円

野田川町に出店予定の大規模小売店が地域に及ぼす影響とその対策について、宮津商工会議所が実施する調査を支援。

Q 調査結果はどう生かされるのか？

A 今後宮津市の商業を振興させるための対策など地元商工会議所として生かしてもらおう。

Q 京都府に意見は言えないのか？

A 大規模小売店立地法では、該当する市町村しか都道府県から意見は求められないことになっている。

経過意見

商工会議所が実施する調査ではあるが、行政としても大いに関心を持って取り組む必要がある。

日置ふれあい公園整備

1000万円

「生き生き菜園」の敷地造成、園路広場、休憩所の整備。

Q 「生き生き菜園」の内容は？

A 地域の老人や子供たちが一緒に野菜などをつくる施設。

Q 公園全体の完成見込みはいつか？

A 予算の状況にもよるが、現時点では平成二十二年頃の予定。

**つつじが丘団地の
宅地分譲の促進
2165万1千円**

単価を抑制するため、組合に対し、
公共施設整備費及び販売促進費を補
助。

意見 将来的に市の財政にリス
クがかからないよう、販売の促進に
一層努力されたい。

特別会計

下水道事業特別会計

**下水道管布設工事
1900万円**

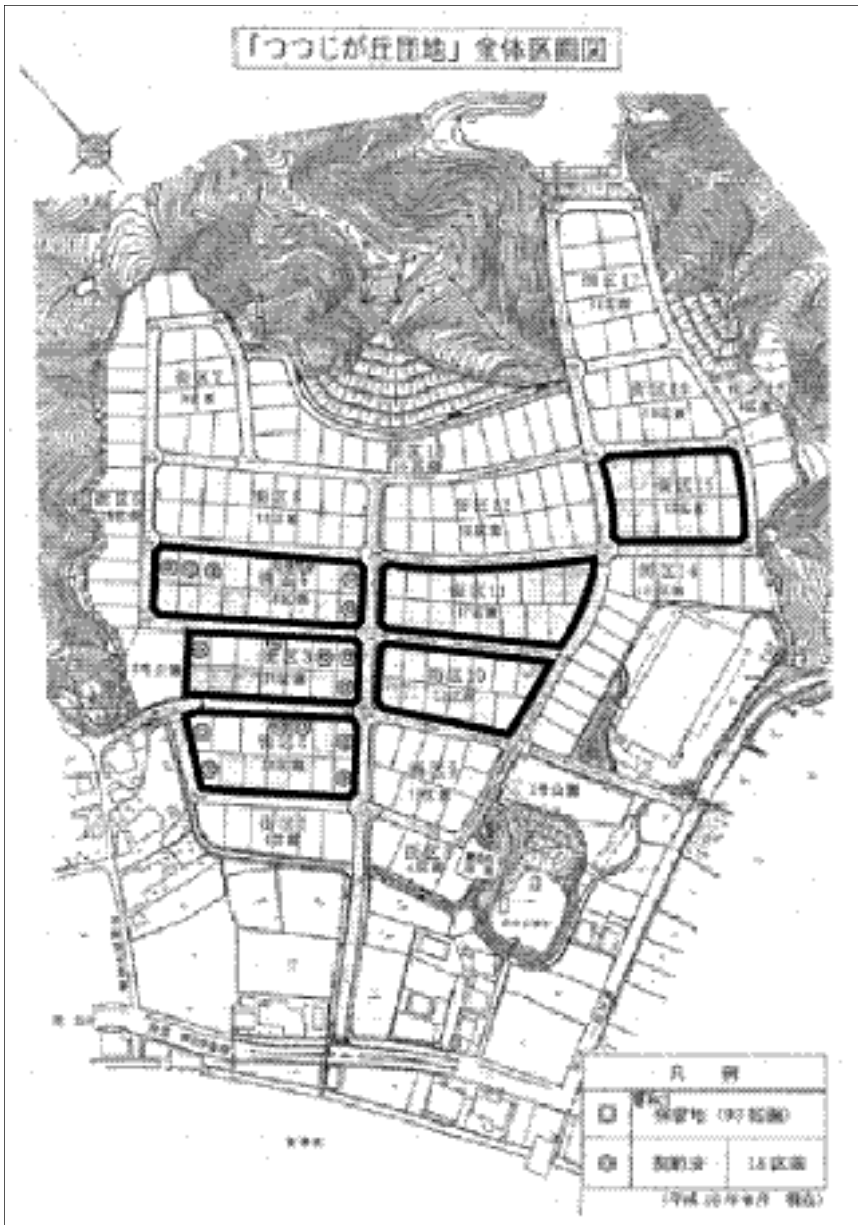
特別養護老人ホーム第二天橋園
(仮称)の水洗化に資するため下水
道管を布設。

単行議案

市道路線の認定

つつじが丘地区の土地区画整理に
伴い整備された七路線の道路及び鳥
取豊岡宮津自動車道宮津野田川道路
の工事用道路として整備されている
道路の市道認定。
Q 七路線に分けなければ市道と
して認定できないのか？

A 宮津市
では、国道
や府道の路
線認定基準
に準じて認
定してお
り、一本で
認定するこ
とも可能だ
が、管理上
わかりやす
いように分
けて認定し
た。



12月定例会の予定〔会期12月2日～12月24日〕

- 11月26日 請願・陳情等締切(午後5時まで)
- 29日 議会運営委員会
- 12月2日 本会議(決算採決・提案理由説明)
- 9日 本会議(一般質問)
- 10日 本会議(一般質問)

- 12月14日 本会議(質疑～委員会付託)
- 15日 常任委員会
- 16日 常任委員会
- 21日 議会運営委員会
- 24日 本会議(委員長報告～採決)

市政に対する質問・提言 ここが聞きたい

9月定例会では、6人の議員が一般質問を行いました。各議員の質問と理事者の答弁の概要は次の通りです。

一 般 質 問

答弁要旨

市民の意見・議会との協議踏まえて望む

し尿収集車に計量器装備を

質問

市長は、破綻した一市四町の合併に代わり、次なる合併の推進を表明している。

答弁

判断すべきだ。合併は、一市四町の枠組みが望ましいが、今その実現が難しい状況。今後の新たな枠組みは、市民の意見、議会との協議も踏まえ調整に臨んでいく。伊根町との合併も、人件費等の削減、地域資源の総合的活用、合併特例債など、単独よりベターである。

質問

合併は、きめ細かな市民説明会の開催など、徹底した民主的手法で

新しい枠組みが固まった段階で、市民説明会は開催の方向で検討する。

なお、住民アンケートや住民投票は考えていない。

質問

本市のし尿収集は、与謝四町と大きな格差があり、合併協議で最大の障壁となる、私の指摘は的中した。全面的な改善は喫緊の課題だが、当面、市民の苦情が最も多いし尿収集車への計量器装備を、早急に行うよう強く求める。

答弁

し尿収集に関する市民の苦情は、「マニュアル」の作成等で、近年減少傾向にある。今後更に苦情が減るよう業者への指導を行い、市民の信頼維持に努めたい。



野田川環境衛生組合のし尿収集計測装置

合併は市民の意見で判断しなければ禍根を残す

日本共産党 福井よしのり

答弁要旨

河川バイパス計画が適切 しばらく時間を

質問

八月十九日・二十日の高潮の影響で、天橋地区もだんご川の氾濫により府道と市道が冠水し、道路と川の見分けがつかず大変危険な状況であった。道路冠水は集中豪雨の影響も含め毎年起きています。対策として、危険な箇所へのフェンス・ポールなどの設置について伺う。高潮

八月十九

日・二十日の高潮の影響で、天橋地区もだんご川の氾濫により府道と市道が冠水し、道路と川の見分けがつかず大変危険な状況であった。道路冠水は集中豪雨の影響も含め毎年起きています。対策として、危険な箇所へのフェンス・ポールなどの設置について伺う。高潮

で便槽・床下浸水の被害家は、海水が生活排水から入り込み起きている。対処法として、早期公共下水道の推進について伺う。京都府としては、真名井川から府中公園まで府中バイパスの路面排水はだんご川に流す計画であり、大雨の際、整備された排水路の水がだんご川へ流れ氾濫を招くことが予想される。将来の計画を見据え、だんご川から国道に面する側溝整備と市道江尻港線から宮津湾への

側溝整備について伺う。



冠水被害を受けた市道

側溝整備について伺う。

答弁

道路冠水箇所への対応として、道路位置の明示を兼ねた視線誘導標等の設置を検討し、事故の未然防止に努めたい。現在、下水道認可を得ている区域は国分から中野地区の一部までであり、天橋地区については、今後の事業認可変更時に編入できるよう努力していく。現地の地形及び経済性を考慮すると宮津湾へ排出させる河川のバイパス計画が適切と考える。工事中の車輛通行等に係る課題もありしばらく待つてほしい。

「つつじが丘」の販売、民間業界に委託を！

社民党 平野 亮

答弁要旨 官民一体の販売戦略会議立ち上げ完売目指す

質問 「つつじが丘」団地については、定住促進を図る施策として、関係地主による土地画整理組合を設立し、市も積極的に宅地造成事業を支援してきた。造成事業費は約九億円で、造成後、事業費に相当する土地を市が買い取ることをとしたものである。

早い時期に分譲開始したい。民間業界に委託することは、ノウハウは期待できるが、自らの所有物件でないことから販売活動が消極的にならないか懸念がある。分譲販売へ向けて、市、業界、金融機関、会議所等で販売戦略会議（仮称）を立ち上げる。一日も早い完売を目指し、官民一体・職員一丸の体制で対処していく。

その他の質問
職員互助会について

組合では販売坪単価を十五万円としていたが、市では地価の下落で十三万円で販売することとし差額を補填することとされた。

今回、七十五区画を、七億三千万円の起債を発行して市が買い取り、三人の職員をもって販売することとしている。不景気で地価が下落しており、交通の便が悪く、売れ行きは好ましくない。早く完売しないと市民に負担が掛かる。市も厳しい財政状況であり、税金を際限なく投入すべきではない。素人が販売するより、専門の民間業界に販売を委託すべきだ。

答弁 団地全体では二十四区画が売れている。市が買い取る七十五区画は、平成十七年度の



つつじが丘団地

高校生の要望にこたえる通学路の改善を！

日本共産党 馬谷和男

答弁要旨 通学路の整備は改めて府に要望した

質問 五月に市政施行五十周年事業として「市民議会」が開催され、議員として選ばれた高校生二名から、通学路の改善を求める質問が出されたが、教育長の見解とその後に対応を伺う。また、集

落と集落、家と家との間に距離のある防犯灯の電気代の負担は自治会の重荷になり、府や市の負担にするよう改善を求める声もあるがどうか。

答弁 「危険はどこにでもある。教育として、予知する力、回避する力も大事である」との見解を持つ。通学路としての国・府道の整備は、改めて京都府に要望した。防犯灯は地元要望により対応、過疎地集落間の電気代は検討したい。

障害者基本法について

質問 障害者基本法が本年六月から改正され、障害者計画の策定が義務化になる。市の基本計画も具体的な数値目標が必要と思うがどうか。

また、関係団体からも切実な要望が出されているが、どのように考えているのか伺う。



朝の通学路の様子

答弁 計画策定に当たっては、具体的な指標として、可能なものは数値で示すよう努める。

新しい障害者計画策定までの課題については、計画の策定を待つまでもなく順次取り組み、今後必要なサービスを見極めながら対応する。具体的な要望事項については、事業所と協議の場を持つこととしている。

その他の質問
市営住宅管理条例の問題について

観光戦略チームの設置を！

公明党 松浦登美義

答弁要旨 観光関連団体などとの連携を強化

質問 現在、国では、「観光立国」への取り組みが本格化しつつある。本市は、自然に恵まれた日本三景天橋立を有し、ネームバリューもある地域。陸の観光資源の更なる開発や海外に向けたロケ地の誘致、「豪華客船の接岸」「マリナーの建設」「宮津湾周遊船」「船での観光ス

ポットへの接岸」等、海を活用した観光策の開発、観光施設への周遊バスや海の施設と陸の施設とのネットワーク化など、様々な情報の収集や、現場を見たり、先手を打っていく観光戦略チームの設置が必要に思うがどう。
答弁 港湾管理者の京都府では、海の観光に係り、客船の寄港による高い経済効果に着目し、宮津・舞鶴両港に国内外の入港を図る「京都府クルーズ振興プロジェクト」が立ち上げられた。

宮津市街と宮津港の眺め



また、本年、海上自衛隊艦艇を招致し、好評であった。今後も関係機関と連携し海を活用した新たな取り組みを具体化する。JR西日本とタイアップし、本年八月から十月までの間、京阪神からの特急料金と宮津市内の施設の入館料等をセットにした「天橋立フリーパス」の新商品がつけられ、宣伝効果は大きい。今後は、既存の「まちなか観光推進委員会」「みやづ食と農のネットワーク交流会」などとの連携強化を図り観光交流産業の推進に努める。

その他の質問
人口減少対策について

国保の医療費減免制度の整備と周知・徹底を！ 日本共産党 宇都宮和子

答弁要旨 医療費免除等の取扱要領を検討中

質問 国民健康保険税の滞納が増加し、総額で一億円を超える額となっている。それに伴い医療費の支払いも困難で苦しんでいる方がいる。休業補償の無い国保は、病気で仕事が出来なくなると、途端に経済的苦境に陥る。

こうした経済負担を軽減出来るよう窓口支払い免除（減免）制度があるが、宮津市は免除制度を持ちながら今まで全く活用されてこなかった。困っている人がだれでも利用出来るよう周知に努め、規則の整備が必要

つつじが丘団地について

質問 定住促進を掲げ、七億三千万円の買取予算が提案されているが、民間の住宅開発に比べ学校・医療・商店等が不備なため売れ足が鈍い。もし売れ残った場合、責任はだれが取るのか。結局、住民の負債として残るだけで

はないか。規模を縮小し完売に向けて全力を尽くすべきではないか。
答弁 住宅需要を左右する経済情勢等が大きく影響し厳しい状況にあるが、一日も早い完売に向けて十分な戦略を練っていききたい。



国保窓口の様子



あ と が き

先日、十月も下旬というのに、今年十個目となる台風23号が通り抜け、各地で深い傷跡を残しました。

当市でも、その影響により、市街地の多くの家屋等が浸水し、また死亡者も出るというかつてない最悪の被害状況となりました。被災された市民の皆様は、心よりお見舞いを申し上げますと共に、犠牲者の方のご冥福を心よりお祈りいたします。

今後は、この度の台風で受けた、人的、物的被害を個別に徹底的に検証し、災害に強い町づくりのため、新たな決意とその備えに向き合っていく必要があると思われました。

今回の被災で防災上いろいろなお気付きの点があると思いま

す。今後の防災施策に生かしていきたいと思いますので、負の遺産としてご意見をお寄せ下さい。

去る八月一日開催の京都府消防操法大会において、ポンプ車の部で宮津市消防団（府中分団二部）が優勝を成し遂げ、当市で初めての快挙を達成しました。そして、来る十一月八日横浜市で開催される全国大会に京都府代表として出場します。現在、全国大会の優勝を目指し日夜訓練に励んでおられます。市民挙げて府中分団二部の全国大会優勝を念じたいと思います。頑張ってください。

終わりに、被災された皆様は、一日も早く元の生活を取り戻せるよう、願っております。